平成２８年１２月　２日
北上川水源地域交流会

記者発表

「第２回　北上川水源地域セミナー」の開催について

北上川水源地域交流会では、「川べりの縄文人ｉｎ岩手　－遺物が語る心豊かな縄文式ライフスタイルに学ぶ－」 をテーマとし、「第２回北上川水源地域セミナー」を開催します。
私たちの想像を超える「縄文式ライフスタイル」を、北上川流域の縄文人の生活から紐解いていきます。

記

開催日時：平成２８年１２月１０日（土）13：30 ～ 15：30
開催場所：岩手県立博物館　講堂
（岩手県盛岡市上田松屋敷 34 番地）
演　　題：川べりの縄文人ｉｎ岩手　－遺物が語る縄文式ライフスタイルに学ぶ－
講師：金子昭彦　県立博物館主任専門学芸員

＜岩手県政記者クラブ＞

問い合わせ先

北上川水源地域交流会

国土交通省　北上川ダム統合管理事務所
盛岡市下厨川字四十四田１　℡０１９－６４３－７９７３
調査課長　　重茂　和志

「第２回 北上川水源地域セミナー」

テーマ 川べりの縄文人 in 岩手

－遺物が語る心豊かな縄文式ライフスタイルに学ぶ－



盛岡市つなぎ萢（しだない）内遺跡から出土した
日本最大の土偶の頭（複製品）
出典：（公財）岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター

縄文時代は１万年以上続き、その間ほとんど変化はありませんでした。わずか 10 年前の家電製品の修理に困る現代とは大違いです。しかし、変化がないのは貧しかったからではありません。縄文人は余暇のほとんどを、現代人のようにテクノロジーの向上ではなく、土偶やアクセサリーなどの工芸品に使ったからです。私たちの想像を超える「縄文式ライフスタイル」を、北上川流域の縄文人の生活から紐解いていきます。

参加費 **【無料】**

開 催 日　平成 28 年 12 月 10 日（土）13:30～15:30

開催場所　岩手県立博物館：講堂　（岩手県盛岡市上田松屋敷 34 番地）

演題：川べりの縄文人 in 岩手 - 遺物が語る縄文式ライフスタイルに学ぶ -

講師：金子昭彦 県立博物館主任専門学芸員

主　催　北上川水源地域交流会
（構成団体：四十四田ダム水源地域推進会議、御所ダムビジョンネットワークの会、湯田ダムビジョン推進協議会、田瀬ダム水源地域ビジョン推進協議会、胆沢ダム水源地域活性化協議会）

共　催　岩手県立博物館
北上川「流域圏」フォーラム実行委員会

後　援　国土交通省岩手河川国道事務所
国土交通省北上川ダム統合管理事務所

申込方法　一般参加者は当日受付可。（水源地域ビジョン関係者は下記担当者までご連絡ください）

問合わせ　一般社団法人いわて流域ネットワーキング （担当：菊池）
TEL;019-681-2622　FAX;019-681-2517　携帯；090-5187-8343